

評価項目	評価基準	仕様書 該当部分	評価	傾斜	得点	
1 基本的な考 え方、方針	(1) 本業務の趣旨を十分に理解し、困難を有する若者の状況や課題を踏まえた内容となっているか。	仕-2	5	×2	10	10/10
2 法人の運営 体制及び事 業実績	(1) 法人として、本業務を実施するための十分な組織力を有するとともに、特に以下の観点について適切な管理運営体制がとられているか。 ・ 職員の労働環境 ・ 職員の資質向上 ・ 個人情報の保護	仕-4(3)、 4(5)、8	5	×4	20	30/30
	(2) 本業務と類似する若者を対象とした支援（例：相談対応、メンタルケア、就労支援等）の実績を有しているか。	仕-4(3)	5	×2	10	
3 提案内容	(1) 本業務の安定的な実施に必要な人員体制が確保されているか。また、本業務の遂行に資する資格、経験、知見等を有する職員が配置されているか。	仕-4(3)	5	×2	10	50/50
	(2) 本業務の目的の達成のため、十分な効果を期待できる内容となっているか。	仕-4(2)、 5	5	×4	20	
	(3) 若者支援に携わる関係機関、支援団体等との連携が十分に図られる内容となっているか。	仕-4(2)	5	×2	10	
	(4) 提案内容に独自性や先進性、特筆すべき点があるか。	仕-4(2)	5	×2	10	
4 見積価格の 妥当性	(1) 業務内容と見積金額に整合性、経済性が認められ、その額は合理的かつ妥当なものか。 ※見積価格提案書により評価するため、提案書には記載不要。	—	5	×2	10	10/10
					100	0

第二優先項目

第一優先項目